

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成19年4月19日(2007.4.19)

【公開番号】特開2005-258541(P2005-258541A)

【公開日】平成17年9月22日(2005.9.22)

【年通号数】公開・登録公報2005-037

【出願番号】特願2004-65505(P2004-65505)

【国際特許分類】

G 0 6 T 1/00 (2006.01)

G 0 6 F 3/048 (2006.01)

【F I】

G 0 6 T 1/00 A

G 0 6 F 3/00 6 5 3 A

【手続補正書】

【提出日】平成19年3月2日(2007.3.2)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項12

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項12】

請求項11に記載のコンピュータプログラムであって、さらに、
(f)前記機能(e)により記憶された文字データと、該文字データに対応づけられた前記種類とを組にして表示装置に表示する機能をコンピュータに実現させるためのコンピュータプログラム。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0068

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0068】

ステップS375で入力された作業コメントデータは、「作業コメント」の項目データDT14に格納されている。図9で示した例では、「色相・彩度・明度」の画像処理において、作業コメント入力用のダイアログボックスDBX2の入力欄FD21から「彩度を高め、木の鮮やかさを演出します。画像に合わせ、「彩度」パラメータを調整してください。」との作業コメントが入力されており、この作業コメントが、図11に示すように、「色相・彩度・明度」の画像処理についての「作業コメント」の項目データDT14に格納されている(順位が「03」のレコードデータ参照)。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0069

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0069】

なお、「作業コメント」の項目データDT14の内容は、「パラメータ」の項目データDT13の内容と対になっている。すなわち、同じ種類の画像処理が繰り返し行なわれてパラメータの変更がなされた場合に、その変更時に「作業コメント」のボタンBT13をクリックして入力となされた作業コメントデータが、「作業コメント」の項目データDT

14に格納されている。

【**手続補正4**】

【**補正対象書類名**】明細書

【**補正対象項目名**】0091

【**補正方法**】変更

【**補正の内容**】

【0091】

「ユーザーノート」のホルダHD1は、前述した「作品ノートにまとめる」のボタンBT23がクリックされて保存される作品ノートファイルの保存先である。すなわち、「作品ノートにまとめる」のボタンBT23をクリックすることで、作品ノートファイルは、HDD42に用意した「ユーザーノート」のホルダHD1に格納される。図19には、「作品ノートの作成」用のダイアログボックスDBX3から入力された「作品ノート名」が「木々の緑を鮮やかに」である作品ノートファイルが、作業者によって、「ユーザーノート」のホルダHD1に登録された場合が示されている。

【**手続補正5**】

【**補正対象書類名**】図面

【**補正対象項目名**】図11

【**補正方法**】変更

【**補正の内容**】

【 図 1 1 】

FL2 作業メモファイル

DT11 順位	DT12 種類	DT13 パラメータ	DT14 作業コメント
01	ヒストグラム	チャンネル＝赤緑青 入力範囲＝10-255 出力範囲＝0-255 ガンマ＝1.00	ヒストグラムの山の幅を広げ、コントラストを整えます。 「自動設定」ボタンを押して、入力範囲がヒストグラムの山の端を指すように設定してください。
02	CC	色相＝G 濃度＝5.0	わずかに緑色を足します。
03	色相・彩度・明度	色相＝0 彩度＝15 明度＝0	彩度を高め、木の葉の鮮やかさを演出します。 画像に合わせ、「彩度」パラメータを調整してください。
04	アンシャープマスク	半径＝10 強度＝20 しきい値＝0	木々の葉をくっきり描写するため、少しシャープにします。